安達太良山の火山活動解説資料 (平成24年6月)

仙 台 管 区 気 象 台 火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。 平成21年3月31日に噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

〇 活動概況

・噴気など表面現象の状況(図2~3)

若宮(沼ノ平火口の西北西約8km)に設置してある遠望カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況 (図4)

火山性地震および火山性微動は観測され ませんでした。

・地殻変動の状況 (図5~6)

GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

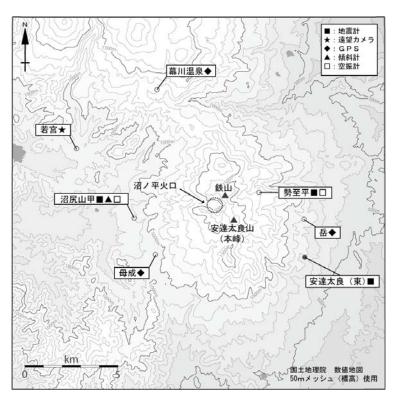


図 1 安達太良山 観測点配置図

小さな白丸(O)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象 庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(東):東北大学

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ (http://www.jma-net.go.jp/sendai/) や、気象庁ホームページ (http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料 (平成24年7月分) は平成24年8月7日に発表する予定です。

※この資料は、気象庁のデータの他、国土地理院、東北大学のデータを利用して作成しています。 本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ (標高)」を使用しています(承認番号 平 23 情使、第 467 号)。



図2 安達太良山 沼ノ平火口周辺の映像(6月30日17時00分頃) ・若宮(沼ノ平火口の西北西約8km)に設置してある遠望カメラによる。



- ・2002年2月以前は定時(09時、15時)及び随時観測による高さです。
- ・2002年2月以降は全ての時間で観測したデータによる高さです。

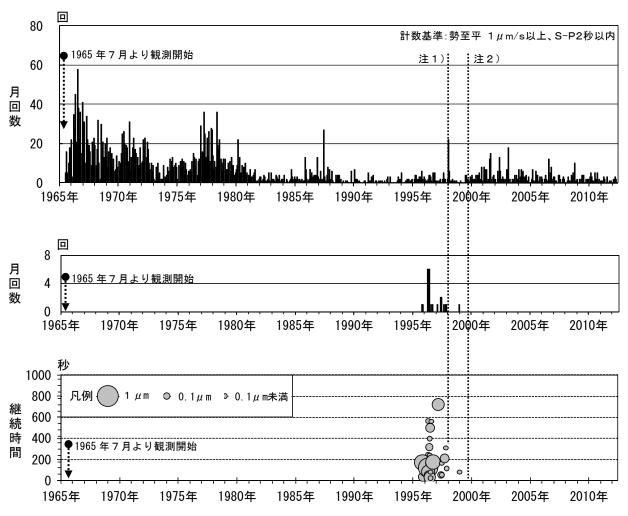


図 4 * 安達太良山 上段:月別地震回数(1965年7月~2012年6月)

中段:月別微動回数(1965年7月~2012年6月)

下段:微動の継続時間と上下動最大振幅(1965年7月~2012年6月)

注1) 1998 年より計数基準を S-P5 秒以内から S-P2 秒以内に変更しました。

注2) 1999 年 10 月に勢至平観測点を新設し、基準観測点を塩沢観測点(沼ノ平火口から東北東約6km)から勢至平観測点(沼ノ平火口から東北東約3km)に変更しました。

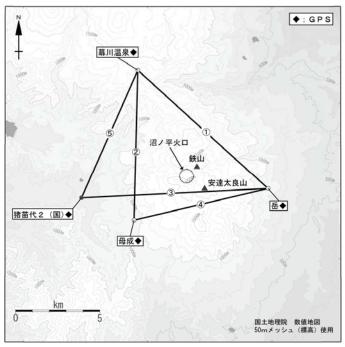


図 5 安達太良山 GPS 観測点配置図

小さな白丸(〇)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。(国):国土地理院GPS 基線①~⑤は図6の①~⑤に対応しています。

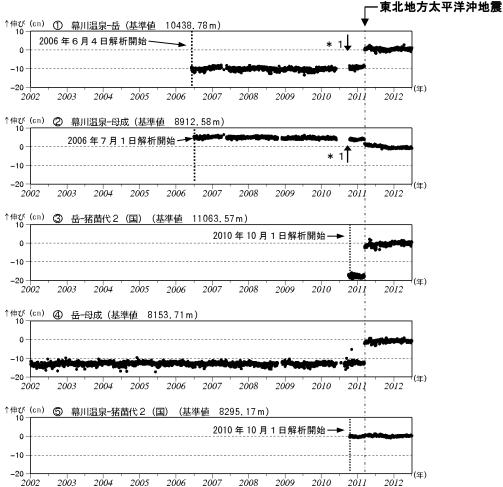


図 6 * 安達太良山 GPS 基線長変化図 (2002 年 1 月~2012 年 6 月)

- ・2010年10月以降のデータについては、電離層の影響を補正する等、解析 方法を改良しています。
- ・①~⑤は図5の GPS 基線①~⑤に対応しています。 グラフの空白部分は欠測を表しています。
- * 1:幕川温泉観測点の機器更新